

全農提供ラジオ番組のご紹介



<https://www.tfm.co.jp/agripower/>

●放送日：毎週木曜日 6:15～6:25
(広島FM)

●パーソナリティ：川瀬良子さん

金曜 ZEN-NOH
COUNTDOWN JAPAN

<https://www.tfm.co.jp/cdj/>

●放送日：毎週土曜日 13:00～13:55生放送
(広島FM)

●パーソナリティ：ジョージ・ウィリアムズさん
安田レイさん



農業部

<https://www.tfm.co.jp/lock/nohgyou/>

●放送日：毎週木曜日 23:00～23:06
(広島FM)

●パーソナリティ：鶴見 萌さん
大和明桜さん

～全国FM38局で放送中～

JAグループ広島

JA全農ひろしまホームページ



<https://www.zennoh.or.jp/hr/>

JA全農ひろしま 営農情報LINE



JA全農ひろしま

JAグループ広島 営農通信

2024年

春号



▲広島県産小豆を使用した
スイーツの試食・即売会の様子

◆ 米穀情報

- ①米の需給動向
- ②玄米の品質について

◆ 園芸情報

- ①広島県園芸振興協会の取り組み
- ②青果物の販売経過および情勢

◆ TOPICS

- 耕畜連携・資源循環ブランド「3-R」の取り組み

◆ 営農技術情報

- ザルビオ フィールドマネージャー を使ってみませんか

◆ 肥料・農薬情報

- 水稻育苗の病害虫防除のおさらい(種子消毒・床土消毒)

◆ 農業機械情報

- 共同購入農業機械第3弾 コンバイン 型式決定!

米穀情報

① 米の需給動向

農林水産省は令和5年10月の食糧部会で主食用米等の需給見通しを公表しました。生産量や需要量の見通しを踏まえた令和6年6月末民間在庫は177万トンと見込んでいます。令和6年産の需要に見合った主食用米等の適正生産量は669万トンと、令和5年産と同水準であり、令和7年6月末の民間在庫量は需給均衡の目安とされる180万トンをやや下回る見通しとなりました。

【主食用米等の需給見通し(農林水産省の資料を基に作成)】(単位:万トン)

国の需給見通し(10/19食糧部会)			
令和5/6年	令和5年6月末民間在庫量	A	197
	令和5年産主食用米等生産量	B	662
	令和5/6年主食用米等供給量計	C=A+B	859
	令和5/6年主食用米等需要量	D	682
	令和6年6月末民間在庫量	E=C-D	177
令和6/7年	令和6年産主食用米等生産量	F	669
	令和6/7年主食用米等供給量計	G=E+F	847
	令和6/7年主食用米等需要量	H	671
	令和7年6月末民間在庫量	I=G-H	176

注1: ラウンドの関係で、計と内訳が一致しない場合がある。

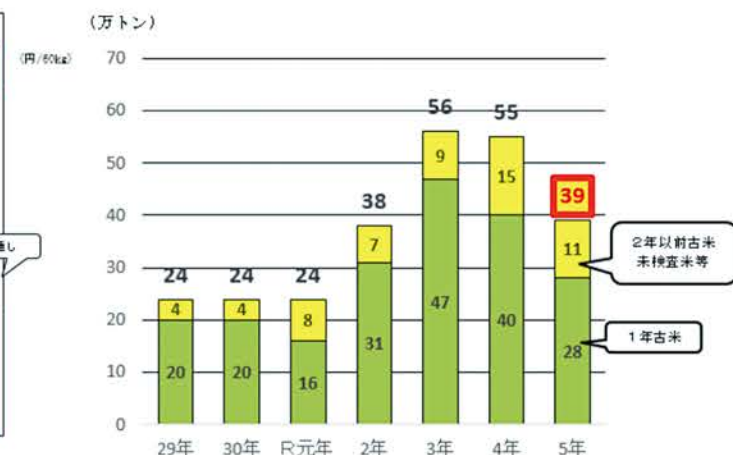
令和5年産米の全国の生産量が国の示した適正生産量を下回り、一定程度需給が改善する見通しとなったことや、米卸が保有する古米在庫も解消が進んでいることなどから、令和5年産米の玄米相対取引価格(出回り～令和5年12月の平均)は、全銘柄平均で15,247円(税込)/60kg(前年通年平均価格+1,403円)と前年を上回る水準で推移しています。

【玄米相対取引価格と民間在庫の推移】
(農林水産省の資料を基に税込価格にて作成)



〔注〕相対取引価格は、当該年産の出回りから翌年12月(5年産は5年12月)までの通年平均価格であり、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。

【うるち米古米の民間在庫推移(各年12月末時点)】
(農林水産省の資料を基に作成)



② 玄米の品質について

令和5年は、7月から8月にかけて全国各地で記録的な猛暑となり、降水量は平年の半分に満たない地域が多く見られました。そのため令和5年産米は一部の地域において、高温と渇水がイネの生育に影響し、白未熟粒などが例年に比べて多く発生しました。

近年、JA全農ひろしまパールライス工場の玄米荷受検査において、胴割粒の発生が目立つ傾向にあります。

地域等によっても傾向は異なりますが、特に「あきさかり」で顕著となっています。

実需者は胴割粒と玄米水分値を特に重視する傾向にあります。胴割粒が多いと、搗精過程で粒が割れやすくなったり、炊き上がりがベチャついたりする等、食味に影響を与え、産地評価の低下につながる恐れがあります。

また、玄米水分値が、高すぎるとカビや異臭の発生に、低すぎると食味の低下につながるリスクが高まります。

生産現場における収穫遅れや収穫後の過乾燥などが胴割粒の発生につながる要因となり得るため、令和6年産米に向け肥培管理と併せて、今一度ご留意をお願いします。

【パールライス工場での広島県産米玄米荷受検査状況】
※平均値にて抜粋 単位: %

品種	4年産		5年産	
	水分値	胴割粒	水分値	胴割粒
コシヒカリ	14.5	4.5	14.2	3.1
あきさかり	14.3	7.2	14.2	3.8
あきろまん	14.3	2.4	14.1	2.3
恋の予感	14.2	1.8	13.9	2.2

(参考)	水分値	被害粒	砕粒
精米品位基準	16.0以下	2.0以下	8.0以下

(注1) 精米品位基準は米穀公正取引推進協議会における業界の自主的ガイドラインのうち「精米の品位基準」より抜粋

(注2) 令和5年産は令和6年1月末までの分析結果を集計



■ 全農ひろしま米穀ホームページ <https://www.zennoh.or.jp/hr/iine/>
※トップページから、「米穀」とお進みください。

ひろしま米

検索

全農ひろしまは、今後も広島県内のお米や産地の魅力を発信していきます。



全農ひろしま米穀ホームページ

〈お問合せ先〉米穀総合課／三好:TEL.082-431-5450
米穀販売課／塚本:TEL.082-431-3000



① 広島県園芸振興協会の取り組み

■最新技術の現地視察について

令和5年12月5日、広島県園芸振興協会主催の果菜品目部会現地研修会で、(株)NKコーポレーション様とFarm Takeuchi様の圃場を訪れ、環境制御による高度多収穫技術、スマート農業等の現地視察を行いました。

■導入技術について

○(株)NKコーポレーション

・園芸施設用燃料:LPガス

JAグループは2012年から本格的に園芸施設用燃料のLPガス化の取り組みを開始しています。LPガスは今まで広く使用されてきた灯油やA重油と比較して、燃焼効率が高く、長期間利用しても燃焼効率が低下しないことが特徴です。またメンテナンスが簡便である点などから、担い手や企業参入農業法人で採用件数が増えています。ただし、LPガス式暖房機の燃料費の割高感がネックとなっているため、JAグループでは営農向け特別単価を設定し、推進を実施しています。

○Farm Takeuchi

・ゼロアグリ

ゼロアグリとは、ハウス栽培での灌水と施肥を生産者に代わってAI技術で自動化し、「省力化・高収量・高品質」を実現する灌水施肥システムです。従来の装置と異なり、灌水量や施肥量を自動で計算し設定してくれるため、適切な水分量と肥料の供給により安定した作物を作ることが出来ます。また、灌水や施肥に係る時間も短縮できるため、省力化にもつながります。他にも日射量、地温、ECなども測定、モニタリングできるので、作物の状態の把握にも役立てることが可能です。

・モニタリング装置

Farm Takeuchi独自のモニタリング装置で、温度、湿度、飽差の3つのセンサーと、オプションとして、日射、土壌、CO2の3つのセンサーで数値をモニタリングすることができます。さらにクラウド通信により、スマートフォンやパソコンでいつでも確認することができます。

・籾殻暖房機

暖房経費の節減と燐炭製造のため籾殻暖房機を導入し、ミニトマト栽培に役立てています。



【現地視察の様子】



【モニタリング装置】



【籾殻暖房機】

② 青果物の販売経過および情勢 (全国情勢と販売状況)

◆青果物〔令和5年12月～令和6年2月〕の全国情勢と2月末販売状況 ※金額は全て税抜

令和5年12月～令和6年2月の平均気温は全国的に高く、特に北・東・西日本で高くなりました。降水量は、北日本では多くなりましたが、西日本の太平洋側では少なく、東日本の日本海側と太平洋側、西日本の日本海側では平年並でした。日照時間は、北・東・西日本日本海側、西日本太平洋側では長く、北・東日本太平洋側では平年並でした。全国の野菜の生育状況は、高温の影響を受けたことにより葉茎菜類(ちんげんさい、ほうれんそう等)の生育が順調でした。

そのような中、JA全農ひろしまの青果物の取り扱い(令和6年2月末累計)のうち、卸売市場仕向けについては、出荷重量10,662t(前年比93%)、販売金額4,049百万円(同104%)、単価は380円/kg(同113%)で推移しています。

■全農ひろしまの市場販売状況(令和5年4月～令和6年2月累計)

	数量		金額		単価	
	(t)	前年比	(千円)	前年比	(円/kg)	前年比
野菜合計	10,662	93%	4,049,198	104%	380	113%
トマト	2,650	98%	927,853	108%	350	110%
青ねぎ	1,406	100%	916,406	113%	652	114%
キャベツ	1,079	80%	77,656	88%	72	109%
こまつな	1,037	104%	279,652	111%	270	107%
きゅうり	814	100%	230,048	116%	283	116%
だいこん	695	73%	60,113	66%	86	90%
ほうれんそう	574	100%	330,297	106%	575	106%
ばれいしょ	262	139%	44,039	145%	168	104%
白ねぎ	231	53%	91,615	69%	397	132%
なす	217	88%	62,565	112%	288	126%
その他の葉茎菜類	214	87%	74,299	87%	1,720	100%
ちんげんさい	198	120%	67,875	122%	343	102%
アスパラガス	197	88%	249,511	99%	1,266	112%
わけぎ	186	76%	146,595	88%	789	115%
ミニトマト	154	91%	110,697	95%	719	104%
ピーマン	141	79%	53,724	112%	381	142%
豌豆	50	91%	65,384	102%	2,912	109%
その他	557	97%	260,869	97%	468	100%

※全農ひろしまの主要品目別市場出荷実績

〈お問合せ先〉園芸課／^{ふじた}藤田:TEL.082-846-4708

◆2月単月の概況

【出荷量】

○2月単月の出荷量は前年と比べ15t減少し、前年比97%となりました。特にばれいしょ▲8t(15%)、白ねぎ▲41t(41%)、きゅうり▲2t(65%)となりました。

○全体出荷数量が減少している一方で、ちんげんさい+4t(140%)、ほうれんそう+13t(130%)、トマト+11t(117%)と前年に比べ増加した品目もあり、高温や降水量が多かった影響により、主に葉茎菜類では前進出荷傾向が起こり、2月中・下旬より数量の増加につながりました。

※()は前年比

【単価・金額】

○2月単月の単価は441円/kgで前年比100%と前年並となりましたが、2月単月の出荷量が減少したため、販売金額は214百万円(97%)となりました。

○品目別では、白ねぎ360円/kg(131%)、きゅうり452円/kg(126%)、が前年を上回りましたが、ばれいしょ99円/kg(50%)、ほうれんそう422円/kg(83%)、こまつな315円/kg(85%)は前年を下回りました。

※()は前年比

◆3月の見通し

(1) 入荷量の見通し 3月の指定野菜(15品目)は、北海道、東海、中国、四国、九州産が出回ると見込めます。入荷量は前月、前年と同等、平年を下回ると見込まれます。

(2) 卸売価格の見通しこのような入荷量のもとで、3月の指定野菜の卸売価格については、前月、前年、平年と同等と見込まれます。

○品目別の入荷量・卸売価格の見通し(3月)

品目	入 荷 量			卸 売 価 格			(参考)前年3月の主産地シェア(%)
	前月比較	前年比較	平年比較	前月比較	前年比較	平年比較	
だいこん	=	=	↗	=	=	=	長崎(52)、福岡(26)、鹿児島(8)
にんじん	↘	=	↘	↗	=	=	鹿児島(55)、徳島(24)、熊本(17)
はくさい	↘	=	↘	↗	=	↗	長崎(82)、熊本(11)
キャベツ	↗	=	↘	=	=	=	愛知(39)、福岡(22)、熊本(12)、佐賀(7)、鹿児島(5)
ほうれんそう	↗	=	=	↘	=	=	広島(88)、福岡(11)
青ねぎ	↗	=	↘	↘	=	=	広島(67)、大分(12)、鳥取(6)
白ねぎ	=	↘	=	↘	↗	=	鳥取(62)、大分(18)、広島(12)
レタス	↗	=	=	=	↘	=	長崎(41)、福岡(26)、香川(20)
きゅうり	↗	=	=	↘	=	=	宮崎(43)、佐賀(25)、鹿児島(9)、高知(9)
なす	↗	=	=	↘	=	=	福岡(75)、佐賀(16)
トマト(ミニトマトを除く)	=	=	=	↗	=	=	熊本(45)、広島(24)、宮崎(13)
ピーマン	↗	=	=	↘	=	=	宮崎(41)、鹿児島(33)、高知(13)
ばれいしょ	=	=	↘	↗	=	↘	鹿児島(54)、北海道(45)
さといも	=	=	↗	↘	↗	=	愛媛(92)
たまねぎ	↗	↘	↘	↘	=	=	北海道(79)、長崎(10)
計	=	=	↘	=	=	=	

注:「平年」とは、過去5か年の平均値である。
※この資料の内容は、令和6年2月26日現在で見込んだものであり、今後の気象条件の変化等により変動があり得る。
※主要野菜の入荷及び卸売価格の見通しのコメント及びグラフは令和6年2月26日中国四国農政局生産部園芸特産課の発表内容による。

(参考)広島市中央卸売市場における品目別の入荷量の推移

品 目	12月上旬		12月中旬		12月下旬		1月上旬		1月中旬		1月下旬		2月上旬		2月中旬	
	入荷量		入荷量		入荷量		入荷量		入荷量		入荷量		入荷量		入荷量	
	平年比		平年比		平年比		平年比		平年比		平年比		平年比		平年比	
だいこん	302	86%	331	103%	420	111%	147	77%	420	116%	377	94%	476	129%	364	110%
にんじん	277	108%	314	117%	310	122%	99	86%	317	130%	203	88%	235	103%	214	118%
はくさい	426	90%	351	79%	554	98%	193	72%	408	99%	424	92%	451	108%	411	110%
キャベツ	426	87%	439	95%	529	97%	250	83%	534	102%	441	81%	527	99%	432	87%
ほうれんそう	30	77%	32	90%	43	109%	19	87%	43	118%	36	79%	42	93%	44	88%
青ねぎ	27	81%	28	87%	39	95%	18	75%	32	90%	28	73%	33	89%	27	76%
白ねぎ	62	79%	56	64%	77	80%	34	74%	80	94%	48	58%	56	80%	48	82%
レタス	144	74%	159	90%	227	100%	87	82%	196	121%	173	104%	193	114%	169	105%
きゅうり	116	80%	129	95%	107	71%	99	85%	129	98%	94	63%	122	86%	119	84%
なす	38	89%	38	103%	32	90%	29	81%	41	125%	31	81%	36	87%	43	96%
トマト(ミニトマトを除く)	74	114%	95	150%	100	116%	79	104%	103	105%	86	81%	107	108%	93	99%
ピーマン	35	86%	38	104%	39	105%	22	81%	42	100%	35	84%	41	111%	32	85%
ばれいしょ	218	99%	232	103%	163	81%	137	100%	321	163%	239	87%	285	117%	247	96%
さといも	25	173%	32	189%	48	147%	11	170%	31	241%	19	155%	20	160%	15	164%
たまねぎ	333	80%	411	99%	245	69%	167	76%	398	112%	334	75%	468	102%	344	91%

資料:「広島市中央卸売市場日報」
注:平年比70%以下及び130%以上の数値に色を付けています。

〈お問合せ先〉園芸課／^{ふじた}藤田:TEL.082-846-4708

(参考)広島市中央卸売市場における品目別の卸売価格の推移

単位:円/kg

品 目	12月上旬		12月中旬		12月下旬		1月上旬		1月中旬		1月下旬		2月上旬		2月中旬	
	卸売価格	平年比	卸売価格	平年比	卸売価格	平年比	卸売価格	平年比	卸売価格	平年比	卸売価格	平年比	卸売価格	平年比	卸売価格	平年比
だいこん	79	154%	76	145%	78	120%	78	109%	67	119%	73	131%	73	114%	71	115%
にんじん	122	117%	126	123%	134	103%	119	102%	102	96%	105	108%	118	107%	121	107%
はくさい	55	121%	54	130%	63	117%	68	115%	56	112%	56	117%	65	129%	56	117%
キャベツ	92	141%	90	142%	88	113%	89	106%	84	110%	83	106%	84	108%	82	108%
ほうれんそう	620	141%	557	107%	525	88%	523	78%	534	91%	584	108%	491	96%	447	100%
青ねぎ	656	125%	680	127%	731	113%	772	104%	734	109%	699	116%	689	115%	692	121%
白ねぎ	413	120%	454	131%	528	125%	426	91%	357	109%	376	130%	397	125%	373	120%
レタス	151	148%	155	127%	140	89%	194	105%	163	97%	149	85%	148	87%	133	82%
きゅうり	315	104%	347	87%	562	105%	390	101%	419	117%	503	107%	515	118%	464	133%
なす	417	105%	405	96%	406	95%	404	106%	477	113%	509	106%	493	107%	465	107%
トマト(ミニトマトを除く)	378	131%	327	119%	260	90%	228	82%	276	102%	340	118%	346	105%	365	108%
ピーマン	389	105%	425	106%	433	88%	445	85%	579	97%	694	100%	733	97%	800	106%
ばれいしょ	120	88%	116	93%	114	84%	121	87%	129	82%	119	76%	121	76%	131	87%
さといも	244	103%	279	113%	358	115%	353	117%	296	117%	259	102%	341	132%	369	138%
たまねぎ	190	171%	198	177%	194	164%	199	189%	194	160%	202	166%	192	159%	183	144%

資料:「広島市中央卸売市場日報」

注:平年比70%以下及び130%以上の数値に色を付けています。

月別の天候

全国 3か月予報(3月~5月)

令和6年2月20日14時00分 気象庁発表「向こう3か月の見通し」

03月~ 05月	気温	平均気温は、東・西日本で平年並または高い確率ともに40%、沖縄・奄美で高い確率50%です。
	降水量	降水量は、沖縄・奄美で平年並または多い確率ともに40%です。
03月	天候	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
	降水量	降水量は、沖縄・奄美で平年並または多い確率ともに40%です。
04月	天候	北・東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
	気温	気温は、西日本で平年並または高い確率ともに40%です。
05月	天候	北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。東・西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
	気温	気温は、東・西日本で平年並または高い確率ともに40%、沖縄・奄美で高い確率50%です。
	降水量	降水量は、沖縄・奄美で平年並または多い確率ともに40%です。

出典:気象庁ホームページ

〈お問合せ先〉園芸課／^{ふじ}藤田:TEL.082-846-4708

TOPICS

トピックス



耕畜連携・資源循環ブランド「3-R」の取り組み

◎3-R生産者紹介 福田農園 福田卓己さん

福田さんが代表を務める「福田農園」は、広島市安佐北区白木町にある13棟のハウス(約42a)で、年間を通じて3-R循環野菜「小松菜」を生産されています。白木町は広島市の北部に位置し、白木山の麓(ふもと)にある豊かな自然が特徴です。

福田さんに白木町の特徴についてお聞きすると、「夏は暑いですが夜になると気温が下がるため野菜が栽培しやすい環境です」と話してくださいました。そんな自然豊かな場所で循環野菜「小松菜」を生産されています。



福田さんは、就農された20年前から、地元の畜産農家さんの元で産出される畜産たい肥を使い続けています。畜産たい肥の重要性について聞くと、「畜産たい肥を撒くことは体力的にハードですが、野菜を生産しやすい畑になります。それを積み重ねることで畑の財産となり、揃いも良く、軸太りが良い野菜ができます。畜産たい肥を使わなければ良い野菜はできません。」と話してくださいました。

今後の目標として「畜産たい肥も循環野菜も地域で消費することが一番。地域内で消費することで、輸送コストも抑えることができ、更に環境に優しい取り組みになります。当たり前にやってきた耕畜連携の取り組みを地域の人にも広げていきたいです」と語ってくださいました。



福田さんの紹介動画は
QRコードを読み取り
ご覧ください。



◎耕畜連携・資源循環ブランド3-Rのインスタグラム

Instagram(インスタグラム) 3-Rのアカウントを開設しています! 3-R生産者の方の想いや3-Rの取り組みなどを発信しているので是非ご覧ください!



フォロー&いいね!お願いします♪
【アカウント名:@3r_san.aaru】

〈お問合せ先〉改革推進課／^{かりや}狩谷:TEL.082-846-4701

営農技術情報

～ザルビオ フィールドマネージャーを使ってみませんか～

ザルビオは、人工知能(AI)を活用し、管理記録や計画はもちろん、その年の気象条件や品種などを考慮した予測結果を基に圃場毎に推奨作業を提案し、栽培管理の最適化を支援する栽培管理支援システムです。さらに、人工衛星解析画像も確認できます。

■ザルビオの導入方法や使い方

(1)アカウント登録

まず、ザルビオのアカウント登録を行ってください。

ザルビオのアカウント登録ページ



- (1)インターネットで「ザルビオ」を検索、または右上のQRコードからHPにアクセスする。
- (2)「会員登録(無料)」をクリックする。
- (3)氏名、メールアドレス、電話番号、パスワードを登録する。



(2)圃場位置の登録

次に圃場を登録します(右記の簡単ガイドをご参照ください。)

(3)作付け情報の登録

【登録した圃場】をクリックし、次に【作物を登録】をクリックすると、作物登録画面に入ります。水稻の場合、最低限必要な情報は下記のとおりです。

- 1.品種
- 2.作付け方法
- 3.作付時の生育ステージ
- 4.移植日
- 5.収量予想
- 6.前作

登録完了後、利用料金をショッピングリスト画面よりお支払いいただくと、ザルビオが登録された圃場の解析を始めます。

誰でもスマート農業が始められる！
初心者向け簡単ガイド(PC版)

ご利用の準備：圃場と作物の登録

STEP 01 【圃場の登録を開始】
一番左の画像をクリックします。

STEP 02 【地図から自分の圃場を検索】
マウスをスクロールして地図を拡大して、自分の圃場を探してください。住所検索も可能です。

STEP 03 【圃場を選択または描く】
地図上で圃場をクリックして選択するか、「描く」ボタンを押して、マウスで圃場を選択してください。

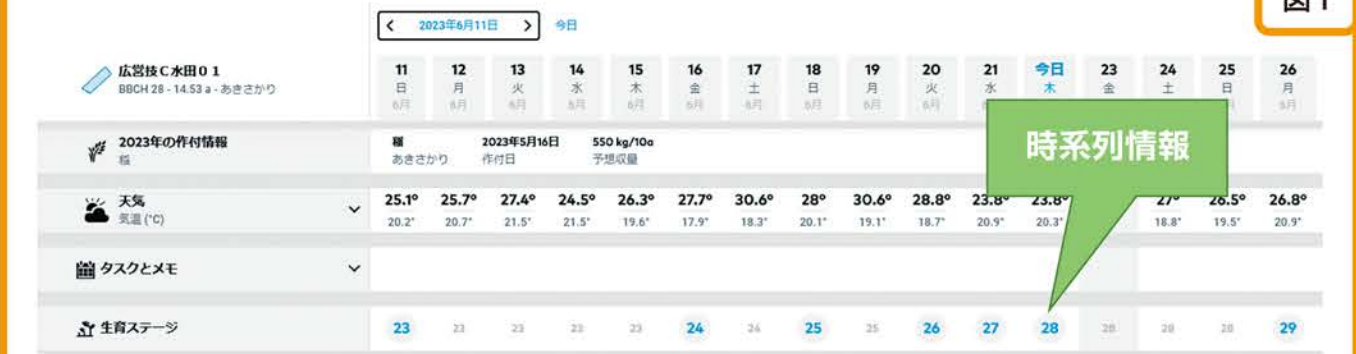
STEP 04 【圃場名を入力して登録完了】
圃場の名前を入力して、「保存」ボタンを押して、圃場の登録が完了します。

■ザルビオの主な解析機能

(1)生育予測

例えば、図1のとおり、水稻栽培であれば、田植えから稲刈りまでの生育ステージを時系列で予測します。幼穂形成期・出穂期・成熟期等が、BBCH(作物の生育段階を00～99の数字で示す国際的なコード)で表示されます。

図1



(2)主な人工衛星解析画像

基本的にザルビオの人工衛星解析画像は、毎日提供されていますが、雨天や雲の多い時などは画像提供されていません。

地力マップは、過去15年分の圃場の衛星画像データから、生育の傾向をAI(人工知能)が解析し地力を推定しています。このマップは施肥量の調整に活用できます。

平均植生(NDVI)は、正規化植生指数を表しています。ヒトの目には見えない波長を解析して植物の活性を示しており、SPAD値に比例するといわれています。この指数は追肥の判断基準として活用できます。

生育マップは、葉面積指数(LAI)に基づき圃場内の生育状況をマップ化したものです。このマップは日々の生育の変化・圃場内での生育ムラを確認することができます。

他にも病害予測、散布天気予測、作業推奨アラート等があり今回は代表する機能を紹介しています。

まずはザルビオをアカウント登録され、人工衛星画像とAIを活用した最先端の技術に触れてみてください。



利用料金(税抜き)／年額

(1)最初の2ha

ア、予測機能付き作物:12,000円(作物毎) イ、予測機能なし作物:6,000円

(2)2haを超えた面積

ア、予測機能:500円/ha(作物毎) イ、生育地力マップ:500円/ha(作物毎)

(3)可変施肥マップ:1,000円/ha(全作物)

〈お問合せ先〉広島営農技術センター／片島：TEL.082-437-2317

肥料・農薬情報

水稻育苗の病害虫防除のおさらい(種子消毒・床土消毒)

今年も水稻の育苗時期が近付いてきました。「苗半作」といわれるように、苗づくり(育苗)は大変重要です。健全な苗づくりを行い、生育初期に病害虫被害にあわないよう、種子消毒や病害虫防除方法についてご紹介いたします。

(1)水稻の種子消毒について

水稻の種子伝染性病害には、ばか苗病、いもち病、もみ枯細菌病、苗立枯病、イネシンガレセンチュウなどの注意すべき病害虫が沢山あります。原因は前年度の罹病種子であることが多く、これらを適切に防除するためには、十分な種子の消毒が必要です。消毒方法には温湯消毒と薬剤消毒の2つの方法があり、今回は薬剤防除についてご紹介いたします。



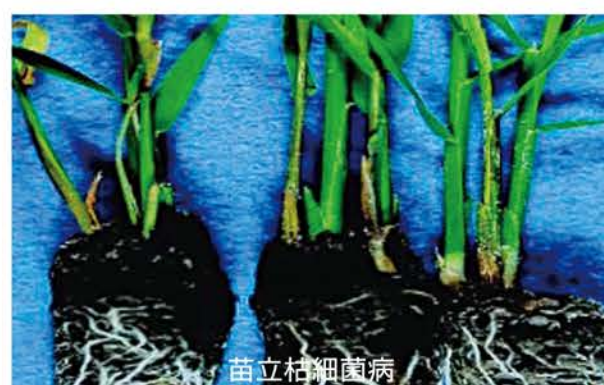
ばか苗病



いもち病



もみ枯細菌病

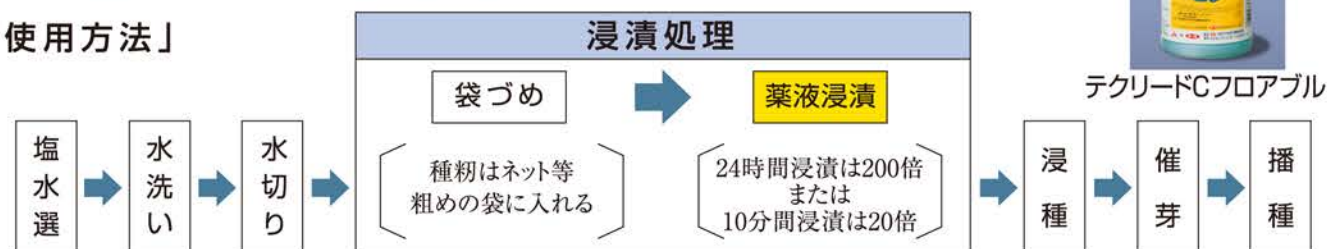


苗立枯細菌病

○テクリードCフロアブル

テクリードCフロアブルはイプコナゾールと水酸化第二銅の混合剤で、ばか苗病、いもち病、こま葉枯病に加えて、細菌病である、もみ枯細菌病、苗立枯細菌病、褐条病に有効であり、幅広く使用されている総合種子消毒剤です。

「使用方法」



- 【特徴】①種籾への付着性、浸透性に優れ、風乾処理の有無にかかわらず高い防除効果を示します。
②耐性菌の報告はなく、耐性菌発生リスクが低いと考えられています。

(2)床土消毒について

土壌伝染性病害とは、もともと土壌中で腐生的に生存しているカビが、育苗培土中で増殖してしまうために発生する病気です。近年では箱育苗に人工培土を使用することが多いため、畑苗代(常時畑状態で育苗)や折衷苗代(畑苗代と水苗代を使い分ける)に比べて、土壌伝染性病害は大幅に減少しましたが、それでも育苗ハウス床土の病原菌の密度が増加したり、適切な土壌pHではない場合は発生がみられます。今回は、水稻育苗期に発生する土壌伝染性病害の主な病害の一つである苗立枯病の症状と対策剤についてご紹介します。



原因菌:ピシウム菌

特徴:出芽後間もない幼芽の地際部や根が水浸状に腐敗。育苗中～後期に発生するムレ苗の原因となる。低温・多湿時に発生しやすい。



原因菌:フザリウム菌

特徴:地際部の葉鞘が褐変腐敗する。地際部に白色または淡紅色のカビが生じる。低温・多湿時に発生しやすい。



原因菌:リゾープス菌

特徴:出芽～緑化初期に苗が退色し、生育が悪くなる。地面から上方に向かって灰色のカビが一面に伸びる。低温・多湿時に発生しやすい。

○ナエファイン剤

今は、「ダコレート」と「タチガレエースM」の混用散布による床土消毒が主流となっていますが、今回紹介するナエファイン剤は、育苗期間中の苗立枯病防除目的として、1成分で3種(ピシウム菌、フザリウム菌、リゾープス菌)の苗立枯病に対して高い効果と多様な育苗環境でも安定した効果を発揮します。また、根の生育、移植後の活着を促進する効果も期待できます。



メリット:1つの剤で上の写真の3種の菌(ピシウム・フザリウム・リゾープス)に対して高い効果を示すため、混用が不要であり、また薬剤コストの削減にもつながります。

【試験事例】2018年 千葉県(メーカー現地試験)

- 品 種:コシヒカリ ●播種日:3月15日 ●処理日:3月15日(播種時)
- 調査日:3月29日(播種14日後)

ナエファインフロアブル処理区は根の生育が促進され、マット形成の促進が認められました。



〈お問合せ先〉肥料農薬課／谷保 TEL.082-846-4705

農業機械情報

～共同購入農業機械第3弾 コンバイン 型式決定！～

■第3弾共同購入コンバイン発売のお知らせ

共同購入 第3弾 **生産者&JA**

共同購入コンバイン誕生!!

全国7千名以上の稲作生産者の声を反映

型式 **YH448AEJU**
メーカー希望小売価格 **670万円(税抜)**

4条刈り
51.5馬力(グロス)
48.4馬力(ネット)

主な機能

- 車体水平制御
機体が左右に傾いても水平に保つ
- 自動こぎ深さ制御
- オーガ自動制御(旋回・収納)
- 刈取オートクラッチ
- 揺きこみペダル
- 手こぎ安全装置
- オートデセル(エンジン回転自動制御)
- 無給油で概ね1日作業(おおよそ6時間を想定)がおこなえる燃料タンク(43ℓ)

JAグループからのお願い
[お問い合わせは最寄りのJAまで] 注文いただいたから納品まで4カ月程度かかります。令和9年5月までにご注文をお願いします。

JAグループ/全農

JAグループは生産者の需要を取りまとめ、一括発注を行うことで、メーカーは製造・流通の効率化をはかり、生産者へ価格メリットを還元します。

農業機械の「共同購入」第1・2弾のトラクタに引き続き、令和5年12月に第3弾のコンバインのメーカー・型式等を発表し、販売受付を開始しました。

機種・馬力:コンバイン(4条刈、51.5馬力) 基本型式:YH448AEJU型式(製造元:ヤンマーアグリ株式会社)
共同購入の取り組みにより、購入価格は現行の4条刈50馬力クラスのコンバインと比較し、おおむね15～18%程度の価格引き下げを実現しました。

販売期間は令和6年4月～令和9年9月(予定)の期間限定となります。

詳しい内容につきましては、お近くのJA農機センター、または(株)全農アグリサポート広島の各事業センターにお問い合わせください。

主要諸元

銘柄・型式			YH448AEJU(製造元:ヤンマーアグリ株式会社)
機 体	全長(mm)カッター付		4070
	全幅(mm)		1895
	全高(mm)		2050
	機体質量(kg)(カッター付)		2445
エンジン	型式名		4TNV86CT-MRC5
	種類		水冷4サイクル4気筒立形ディーゼルトーボ
	総排気量(L)		2.091
	出力(PS)		51.5/2600rpm(グロス)・48.4/2600rpm(ネット)
	燃料タンク容量(L)		43
走行部	クローラ	幅×接地長(mm)	450×1570
		中心距離(mm)	1035
		平均接地圧(kgf/cm2)	0.173
	変速方式		HST無段変速
	変速段数(段)		前後進無段×副変速3段
	旋回方式		FDS(フルタイム・ドライブ・システム)
	走行速度 前進(m/s)		(低速)0～0.73、(標準)0～1.40、(走行)0～2.60
	走行速度 後進(m/s)		(低速)0～0.65、(標準)0～1.18、(走行)0～2.00
刈取部	刈取条数(条)		4
	デバйда先端間隔(刈幅)(mm)		1460～1510
	刈取装置形式		往復動刃式(シングル)
	刃幅(mm)		1450
	変速段数		車速同調＋引き上げ2段
	刈高さ範囲(mm)		50～150
	こぎ深さ調節方式		電動モータ式
脱こく 選別部	脱こく方式		下こぎ軸流式
	こぎ胴	径×幅(mm)、回転速度(rpm)	420×810、520
	2番処理胴	径×幅(mm)、回転速度(rpm)	170×236、1600(あざやかロータ)
	揺動選別板 幅×長さ(mm)		600×1353
こく粒 処理部	脱こく処理方式		グレンタンク・オーガ排出
	タンク容量(L)		1000
	オーガ長さ(mm)		3600
排わら処理装置			マルチカッター
運転免許			大型特殊(農耕用)
オプション設定			●防塵カバー ●作業灯(こぎ口、オーガ先端) ●無線オーガリモコン ●種子キット

〈お問合せ先〉農業機械課／^{かん}神田:TEL.0824-62-3103